

参加型 シンポジウム
+ ディスカッション

どなたでもご参加いただけます

シンポジウム …… 13:30～17:30

* 終了時間は多少前後します ※開場 13:00

* 参加費 1,000円

交流会 …………… 18:00～21:00

* 参加費 5,000円 (希望者のみ)

会場：キャンパスプラザ京都 2F〈ホール〉

シンポジウムでは、両氏の仕事事例をお聴きします。第二部は皆様と共にディスカッションを行います。京都デザインをグローバルに展開していくための一助となれば幸いです。「京都から世界へ」何をどのように発信すれば良いのか？ 皆様がこの日、何らかのヒントを得ていただけることを願ってやみません。

第37回 京都デザイン会議

マーケティング ∞ 京都

輝けるのか？

グローバルワーキングを考える



村田 智明
各務 亮

Ryo Kasahara
株式会社電通 京都支社プロデューサー

Chiaki Murata
株式会社ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
京都造形芸術大学大学院教授 S D I 所長

2月25日 2017年 参加費 1,000円
土 先着受付順 80名

キャンパスプラザ京都 4F〈第4講義室〉

お問い合わせ先：京都デザイン関連団体協議会〈事務局：公益社団法人 京都デザイン協会〉

E-mail : design.kaigi@gmail.com FAX : 050-3385-8009

◆主催／京都デザイン関連団体協議会 [(一社)京都建築設計監理協会、(一社)京都国際工芸センター、(公社)京都デザイン協会、京都伝統産業青年会 (公社)日本グラフィックデザイナー協会京都地区、(公社)日本建築家協会近畿支部京都地域会、(公社)日本図案家協会、(一社)日本デザイン文化協会京都]

◆後援／京都府

◆特別協賛／(株)フクナガ ◆協賛／都鶴酒造(株)、刀剣 開陽堂、(株)祇園平八

◆賛助会員企業／(株)イヤタカ、(株)エクザム、(有)画箋堂、(株)京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都百貨店協会、(株)境田商事 (株)栄栗住建、ジャパンコロポホールディングス(同)、(株)尚雅堂、(株)聖護院八ッ橋総本店、(株)竹尾大阪支店、(株)千總、日本写真印刷コミュニケーションズ(株) (株)パウハウス、(株)パルテごとう、富士ゼロックス京都(株)、平和紙業(株)、(株)丸二、山内紙器(株)、六和証券(株)、(株)若林佛具製作所

第37回 京都デザイン会議 グローバルワーキングを考える マーケティング∞京都 輝けるのか？

PANELIST

各務 亮

Ryo Kagami

株式会社電通 京都支社 プロデューサー

www.dentsu.co.jp

2002年から中国、シンガポール、インドの電通拠点を移り住みながら日系グローバル企業の海外戦略を担当。

2011年電通京都支社帰任、グローバル企業海外戦略を担当しながら、伝統工芸の海外発信プロジェクト「GOON」はじめ各種文化プロジェクトのプロデュース多数。

既存商品のマーケティングやブランディングに留まらず、日本の伝統や文化ベースに、まだ世にない価値を生み出す、事業クリエイション、サービスクリエイションを得意とする。

内閣府クールジャパン戦略推進会議メンバー、経産省クールジャパンビジネスプロデューサー、観光庁目利きプロデューサー、京都市産業戦略懇談会委員、京都市伝統産業活性化推進審議会委員など歴任。

【主な仕事：GOON(京都の工芸企業の後継者をユニット化してプロデュース)／太秦江戸酒場(夜の太秦映画村を文化エンタメパークとして大人向けにプロデュース)／Genius Table(世界の才能ある観光客をゲストに迎えたランチ交流会サービス開発)／PlayKimono(着物をもっと自由にする文化創造プロジェクトプロデュース)など】

PANELIST

村田 智明

Chiaki Murata

株式会社 ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役
京都造形芸術大学大学院教授 SDI所長

www.hers.co.jp

1959年鳥取県境港市生まれ。1986年に同社を設立、プロダクトを中心に広範囲なデザイン活動を行う。自ら立ち上げたブランド共有型コンソーシアムブランドMETAPHYS製品は、Gマーク特別賞をはじめ、国内外で50点以上を受賞。

自ら実践している心理行動分析法による商品開発メソッド「行為のデザイン」や経産省・中小機構の感性価値創造ミュージアム神戸のために考案した「感性価値ヘキサゴングラフ」は、多くの企業や行政で導入されている。

また東京都美術館新伝統工芸プロデュース事業(TC&D)や越前ブランドプロダクツコンソーシアム(iiiza)、ソーシャルデザインカンファレンス、新潟百年物語、鳥取県コンソーシアムブランド(TOTT)など、地域振興施策としてデザインを活用したプロデュース業務にも数多く携わっている。

2011年から京都造形芸術大学大学院にて、デザインで社会問題を解決するSDIを開講した。著書に『ソーシャルデザインの教科書』(生産性出版)、『問題解決に効く行為のデザイン思考法』(CCCメディアハウス)がある。

SCHEDULE

シンポジウム+ディスカッション 13:30-17:30

参加費/1,000円 定員/先着受付順 80名 ※開場13:00~
会場/キャンパスプラザ京都 4F(第4講義室) ※終了時間は多少前後します

シンポジウムでは、両氏の仕事事例をお聴きします。第二部は皆様と共にディスカッションを行います。パネラー、参加者との交流が深まります!!

交流会 [参加希望者のみ] 18:00-21:00

参加費/5,000円 ※受付17:00~
会場/キャンパスプラザ京都 2F(ホール) ※料理・飲み物付き

シンポジウムとは違った雰囲気、料理と飲み物を囲みながら、パネラーを交えて気軽に意見交換が出来る場となっております。皆様ぜひご参加ください!!

第37回 京都デザイン会議「グローバルワーキングを考える」 マーケティング∞京都 輝けるのか？

お申込みは下記のメールアドレス、
もしくは、FAXでお待ちしております!

✉ design.kaigi@gmail.com
FAX 050-3385-8009

- ①氏名(フリガナ) ①~⑤を必ずご記入の上お申込みください。
- ②所属先(会社名・学校名など)
- ③ご連絡先のお電話番号 ※必ずご記入ください
- ④参加人数「第1部、第2部、もしくは両方参加」を明確に
- ⑤交流会「参加or不参加」参加の場合は参加人数
- ⑥パネラーへの質問を是非お書きください

交流会のお申込み締め切り日:2月18日(土)

お問い合わせ:京都デザイン関連団体協議会
事務局:公益社団法人京都デザイン協会 <http://kyoto-design.net>

キャンパスプラザ京都 京都市大学のまち交流センター

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路939 TEL. 075-353-9111

